

**吉備の彼の神~** 8呼間  
4呼間で下から上まで手を叩きます。次の4呼間は上から下で手を叩きます。

**まかねぶく~** 8呼間  
4呼間で右側へゆっくり平泳ぎ。次の4呼間で左側へ。

**吉備の山川 治す神々~** 12呼間  
ドドンがドンの掛け声に合わせて、太鼓を叩くように腕を交互に入れ替えます。

**望む原~** 4呼間  
胸の前で両腕をねじって右手でパンチ、そして力強く両側へ引きます。

**佐保も竜田も~** 8呼間  
となり人と右手を合わせ、手拍子を一回。

**もってもって参れ~** 8呼間  
となりの人と腕を組んだり、大勢で輪になってスキップしながらぐるぐるの回ります。この踊りの一番楽しい振り付けです。八呼間ずつの一セットを四回繰り返します。

### 第6回あつたか滝野冬のまつり

日時 2月24日(日) 9:30~  
場所 加東市役所滝野庁舎周辺ほか滝野庁舎周辺のメイン会場、高德銘醸・神結酒造の蔵まつり会場、滝野温泉ほか会場を中心に楽しいイベントが繰り広げられます。詳しくは、今月の広報かとうと一緒に配りしたパンフレットか、市ホームページをご覧ください。

よさこい踊り大会  
時間 13:30~15:15  
場所 滝野庁舎前ふるさと広場  
問い合わせ 加東市商工会滝野支所 ☎48-4610

### 第5回よっ社こいこまつり

日時 3月8日(土) 10:00~17:00  
場所 やしろショッピングパークBio南側駐車場兵庫教育大学よさこい部が実行委員会となり開催されるよさこい踊りのイベントです。

問い合わせ よっ社こいこまつり実行委員会 沼田 ☎090-1445-3941

パターン	パターン	パターン
サアサ踊れや 皆で歌えや もつと声合わせ	サアサ踊れや 皆で歌えや もつと声合わせ	サアサ踊れや 皆で歌えや もつと声合わせ
神の宿る火 心灯して 温羅を呼べ	神の宿る火 心灯して 温羅を呼べ	神の宿る火 心灯して 温羅を呼べ
前奏、間奏にも振り付けがあります。省略しています。		

**サア~ うれしめでたし~** 8呼間  
まず4呼間、右の方向に3ステップしながら、両腕も大きく左から右へ半円を描くように回します。次に4呼間、左の方向へ同じ動きをします。

**晴れの世の国 晴れの当日~** 8呼間  
まず4呼間、右の方向に3ステップしながら、両腕は大きく左から右へ1回転させます。次に4呼間、左の方向へ同じ動きをします。

**水脈の松明 天を衝く火は~** 16呼間  
最後に両手で両腿に触れる。次に右肩に触れる。次に左肩に触れる。左手の指先に右手で触れる。左右同じ動き(4呼間)を4回繰り返します。

パターン	パターン	パターン	パターン	パターン	パターン	パターン	パターン	パターン	パターン
たたら踏む 背中紅が差す 今宵	映る火に 揺れるは	火を燃せ これぞ鬼まつり	炎の魂火の かぎりすずるに	サア 四方四隅を	鬼化粧 おどる鬼衣装	吉備のますらを 吉備のたをやめ	担ぐゆくすえ ねぶの花道	サア 地方立方	間奏
踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに	踊れ晴れやかに

## 総踊り曲 うらじゃ音頭を一緒に踊ろう!

あつたか滝野冬のまつりのよさこい踊り大会で、フィナーレを飾る総踊りで踊られるのが、「うらじゃ音頭」です。うらじゃ音頭は、岡山市で毎年8月の第1土日に開かれる「うらじゃ祭り」で踊られる総踊り曲として全国的に有名な曲です。振り付けを覚えて、ぜひ一緒に踊ってみてください。きっと楽しい冬のまつりの思い出ができるはずですよ。



前奏	サア~ うれしめでたし	晴れの世の国 晴れの当日	水脈の松明 天を衝く火は	世に知らず まこと鬼まつり	サア~ まつり縁起は	誰ぞ語るか 語らぬままか	よるす数多の 天祐神助を	賜わりて 踊る轟原連	望む原 吉備の山川 治す神々	まかねぶく 吉備の彼の神 今宵	佐保も竜田も 吉備の花道	もつと参れ	早よ風おこせ	踊れ晴れやかに	神の宿る火 心灯して 温羅を呼べ
----	-------------	--------------	--------------	---------------	------------	--------------	--------------	------------	----------------	-----------------	--------------	-------	--------	---------	------------------

**よさこいから生まれる和**

第二回から冬のまつりによさこいチームを招いており、回を重ねるごとに出場チームが増えています。まつりに訪れるみなさんにも大変好評だそう、特に観客も巻き込んで最後に踊る「総踊り」は、会場のいたるところで踊りの輪ができ、たくさんのお客さんがまつりのフィナーレを華々しく飾ってくれます。踊り子たちも、市内外を問わず多くのチームや観客と出会う、一年に一度の機会とあって、大変楽しみにされているとのことでした。

**加東のよさこい踊り**

市内では、春夏秋冬それぞれにお祭りがあり、その度に、市内外から多くのよさこいチームが出演していただいています。高知のよさこい祭りは、道路をパレードしながら踊りますが、市内のイベントでは舞台上や限られたスペースでの演舞が多く、観客がじっくりと踊りを見られるようになっていきます。裏を返せば、踊り子達もじっくりと観客を自分達の世界に引き込み楽しませることが出来る舞台でもあります。

こういつた中で、数多くのよさこいチームが出演するのが、毎年二月下旬に開催される「あつたか滝野冬のまつり」です。主催のあつたか滝野冬のまつり実行委員会では、「より賑やかにまつりを盛り上げてもらいたい」という理由で、